



東っ子便り

令和6年5月24日

第4号

大津町立大津東小学校
校長 太田黒 保宏

お茶の学習は、地域（東小校区）の魅力を感じる本校の貴重な体験活動です。



お茶の学習①～茶摘み～

5月15日に、1年生～4年生を中心に、瀬川製茶さんで“お茶摘み”を体験しました。食卓で見るお茶の葉が、どのように生長し食卓まで届くのか、その概要を知る機会となりました。

深緑の茶葉を前に、子どもたちは前のめりになって瀬川さんの説明を伺いました。その後、茶葉の収穫体験もしました。1枚1枚丁寧に収穫し、その楽しさを味わいました。最後に、茶葉のいい香りが漂う工場内を見学しました。

子どもたちは、この地域の素晴らしさをまた1つ発見しました。



お茶の学習②～製茶～



5月16日には、3・4年生を中心に、手摘みで収穫した茶葉を、製茶する体験をしました。まず先生が湯煎した葉を、みんなで新聞紙に並べて乾燥させました。その後、子どもたちが煎（い）って揉（も）む製茶までの作業をしました。当然、初めての体験でしたが、みんなとても楽しそうに作業していました。どんな味に仕上がるか、楽しみです。

お茶の学習③～お茶の淹（い）れ方講座～

5月21日には、瀬川さん（瀬川製茶）をお招きして、お茶の淹れ方講座をしました。今回は、家庭でも良く飲まれている玉緑茶（たまりょくちゃ）を使い、美味しい淹れ方を学びました。

「1・2・3！次は3・2・1！そして次は1・2・3・・・」
器の番号を確認しながら、声を掛け順番にお茶を淹れていきます。

「ちょっとにがいな！」

淹れたてのお茶を飲んだ子どもの感想は、苦みを感じるというものが多かったようです。

私たち教師も試飲しましたが、その旨味に驚きました。苦みも確かにありますが、香りが立ち、お茶の甘みと旨味が凝縮され、後味もすっきりとしています。（とても失礼な話ですが、普段飲んでいるペットボトルのお茶とは全く違いました。）

「水出し緑茶は、とても美味しかったです。家でも淹れてみたいと思います。」

そんな子どもの感想もあり、嬉しく思いました。子どもたちが本当のお茶の美味しさを知る“きっかけ”を作ってくださった瀬川さんには、とても感謝しています。



ゲストティーチャー招聘！

とてもありがとうございます！
GTには感謝しています！



ゲストティーチャー（GT）をお招きした記事を掲載します。

【“種まき・苗作り” 指導編】

5月22日に内村さん（錦野）をお招きして、5年生は餅米の種まきと苗作りの指導をしていただきました。

昨年収穫した種籾を使い、苗箱に土を敷いて種籾をまきます。内村さんの段取りの良い説明の後、みんな集中して作業を行い、無事に全て終わることができました。

約3週間後（6/14）は田植えです。小さな苗に生長させるまでが大切ですので、みんなで観察していきます

なお、水田の所有者の宮本さんをはじめ、多くの方のご協力があって稲作体験は成り立ちます。地域の皆様、子どもたちのために、これからもよろしく願いいたします。



【野菜の“苗植え” 指導編】

5月22日に山本さん（育苗センター）をお招きして、1・2年生は野菜の苗植えをしました。

苗を手にも、みんなで丁寧に植えました。そして、山本さんにたくさん質問をしました。

「水はどれくらいかけたらいいですか？」

「1・2・3・4・5と数えるくらいの時間でかける
といいですよ！」

山本さんの分かりやすい説明に、みんな納得です。これからしっかりと管理して、収穫の喜びまで繋ぎたいと思います。山本さん、苗の提供と苗植えの指導まで、ありがとうございました。



歯の健康 100%を目指して！

目指せ！
健康な歯 100%！

前回の「視力」に引き続き、今回は歯の健康について紹介します。「歯が痛い」のに、力を入れて踏ん張ったり、落ち着いてじっくりと考えたりすることはできません。健康な心身のために、“健康な歯”は欠かせません。

実際に、5月の検診における歯科検診の結果は次のとおりです。

	未処置の虫歯保有率	要治療者数
R5東小	平均 17.9%	7名
R6東小	平均 32.4% (5/24 現在)	12名

歯の健康は、昨年度改善傾向にありましたが、今回課題の一つであることがわかりました。これから

結果を配付いたしますが、虫歯（う歯）はできるだけ早い処置が求められます。子どものために、直ぐ歯科受診をお願いします。学校では、引き続き子どもたちの歯磨きの習慣化を図り、“健康な歯 100%”を目指していきます。



大津東小ホームページもご覧ください

大津東小学校 検索

